

14-9. 開発部門 IoT実証ラボ(中央実験工場) と活用例

- IoT技術の導入による効果を実証
機器毎の利用認証システム
機器毎の消費電力量をモニタリング
(維持管理や熟練教育への反映)
情報の見える化
- 地元企業への導入サポート
見学会 (イメージの具体化の支援)
導入相談と技術支援
- 他分野とのコラボの検討



IoT実証ラボ(中央実験工場)

【職人養成での活用】
視線計測装置を用いた
技能解析と熟練度判定
システム



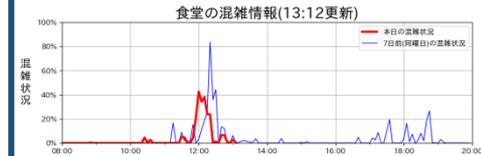
視線計測装置

【実習教育での活用】
AIが実習中モニタリング
情報に基づき、学生が教育
支援を必要とするタイ
ミングを自動検出し、教
員に通知するシステム



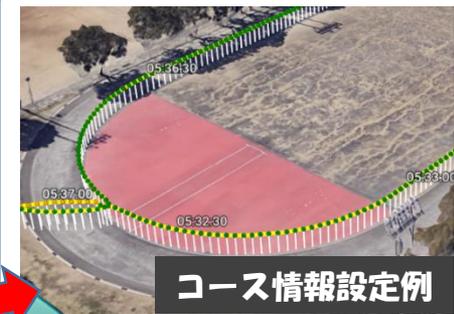
本学中央食堂で実証中

【飲食業界での活用】
ホール、カウンター、支
払い等に別けた
混雑状況把握とAI解析に
よる将来予測の
システム



混雑予想の提供

【障がい者スポーツ】
視覚障がい者が競技場での
自分自身の位置を把握
するとともに、自動で
コースに誘導するシステ
ム (cm級測位技術)



コース情報設定例



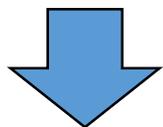
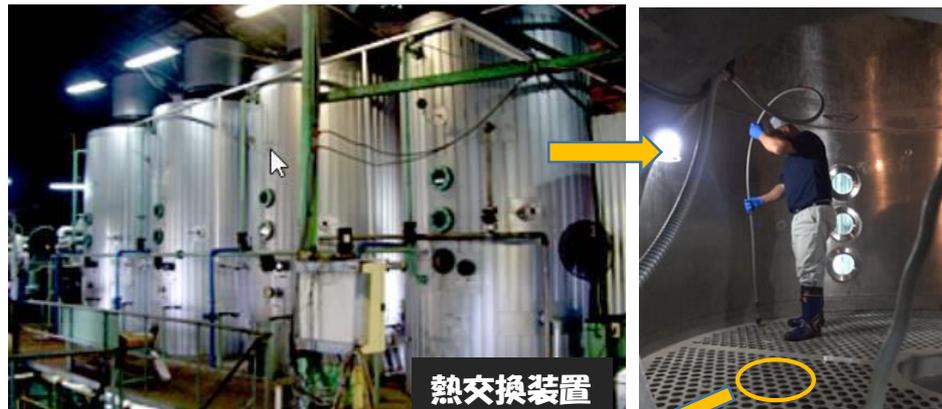
認証システムの見える化

可動状況の見える化

14-10. 地元企業と連携した技術開発 共同研究例

効用缶熱交換パイプ自動洗浄装置の開発

相手企業: 新光糖業株式会社(種子島)
株式会社マツオ(鹿児島市喜入)

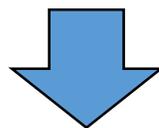


洗浄作業の省力化と自動化を実現するためのロボット開発
(試験機のテスト運転を工学部大型平面水槽にて実施予定)

令和2年度かごしま発イノベーション創出支援事業

ハーベスタ情報システムの開発

相手企業: 南栄糖業株式会社(沖永良部)
株式会社日本計器鹿児島製作所
(南九州市知覧町)



IoTを活用した、サトウキビの収穫作業の効率的な管理とスムーズな製糖作業への受け渡しを実現する

令和2年度かごしま発イノベーション創出支援事業